平成 30 年度

「鋳鋼品の製造に関する技術講演並びに研究発表会」

開　催　ご　案　内

主催：(一社) 日 本 鋳 鍛 鋼 会

当会鋳鋼技術委員会におきましては、鋳鋼品の生産技術、品質向上等に関する各種調査研究を実施しております。これら事業の一環として、今後の技術、用途開発並びに製造工程の改善、効率化による原価低減及び品質向上等に寄与するとともに業界技術のレベルアップに資することを目的に、別掲（次頁）プログラムにより、来る平成３１年３月１５日（金）東京において“技術講演並びに研究発表会”を開催いたします。
時節柄、ご多忙のこととは存じますが、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。
また、本年も若手講演者の中から最優秀エンジニア賞を選出し、表彰式を執り行います。
※鋳鋼品製造に興味を持っていただくことを目的に、学生の聴講を無料と致しますのでお気軽に参加ください。

記

1. 開 催 日 時 及 び 会 場

- **日　時**：平成３１年3月１５日（金）
  講演会：１３：３０～１６：５０
  （交流会：１７：００～１９：００）
- **会　場**：※昨年と同会場です

「エッサム神田ホール2号館 5階大会議室(2-501)」
〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-24-5
＜交流会会場＞楽農園２階稲庭うどん山菜店
（エッサム神田ホール２号館 ２階）

【交　通】
○ＪＲ「神田駅」東口　徒歩約２分
○東京メトロ銀座線「神田駅」(4 番出口 徒歩２分)
○東京メトロ丸の内線「淡路町駅」(A1 出口 徒歩５分)
○都営新宿線「小川町駅」(A1 出口 徒歩５分)
○JR「秋葉原駅」(電気街口　徒歩 12 分)

2. 定　　員

５０名（申込み順に受付け、定員になり次第締め切らせていただきます。）

3. 参　加　費

一　般		(一社) 日本鋳鍛鋼会会員	
講演会のみ	交流会含む	講演会のみ	交流会含む
¥10,000	¥15,000	¥6,000	¥11,000
学生無料（講演会）			

＊当日ご欠席の場合も返金不可といたします。
ただし、配布資料は後日ご送付いたします。

4. 申 込 み 方 法 及 び 申 込 み 締 切

参加申込み書（次頁）に必要事項をご記入の上 Eメール にてお申し込みいただき、おって参加費をご納入願います
（原則、請求書は発行しておりません）。

（1）参加申込み先

◎(一社) 日本鋳鍛鋼会　担当（中戸、加納）宛
〒101-0047　東京都千代田区内神田
１－１４－４（四国ビル別館）
TEL：０３－５２８３－１６１１
FAX：０３－５２８３－１６１３
E メール：eng@jscfa.or.jp

（2）参加費納入方法

銀行振込にてご送金下さい。
（振込み手数料はご負担願います）

【振込み先銀行及び口座番号】
★みずほ銀行　神田支店(108)
普通口座：１３７７４８７
口 座 名：一般社団法人日本鋳鍛鋼会
（イッパンシャダンホウジンニホンチュウタンコウカイ）

（3）申込み締切

◎平成３１年３月５日（火）

5. プログラム ≪予 定≫

講演者敬称略

○ 開　　会---------- １３：３０～１３：３５

（1）鋳鋼鍋の改善経緯　ALTIMA れんがの適用による寿命延長
秋木製鋼㈱ 溶解 班長　牧野 友和---------- １３：３５～１３：５５

（2）鋳鋼製車室の機械加工における能率改善事例
日本鋳鍛鋼㈱ 製造部 機械工場 機械技術係　川原 輝勝---------- １３：５５～１４：１５

（3）破損調査と対策
札幌高級鋳物㈱ 製造管理部 部長　泉上 和範---------- １４：１５～１４：３５

≪　休　　憩（1）≫---------- １４：３５～１４：４５

（4）実鋳込試験とシミュレーションを用いた引け巣防止設計基準の確立
㈱神戸製鋼所 鋳鍛鋼事業部 技術開発部 開発室　岸本 敦---------- １４：４５～１５：０５

（5）鋳造品の製造工程における三次元モデルの活用事例
日鋼ＭＥＣ㈱ 製造部 鋳造課 係長　中橋 篤---------- １５：０５～１５：２５

（6）人工焼結砂（セラビーズ）のワンサンド適用事例
伊藤忠セラテック㈱ セラビーズ販売部 ＳＥ課　高井 陽輔---------- １５：２５～１５：４５

≪　休　　憩（2）≫---------- １５：４５～１６：００

（7）【特別講演】第３回国際鋳鋼会議（ISCC 2018）参加およびドイツ鋳鋼工場訪問実施報告
常石鉄工㈱ 常務取締役　久保 晴義---------- １６：００～１６：３０

（8）総合質疑応答---------- １６：３０～１６：４０

（9）受賞者選別会議（選考委員会〔技術委員〕）---------- １６：４０～

(10) 表　彰　式（最優秀論文賞/最優秀エンジニア賞）---------- ～１６：５０

○ 閉　　会---------- ～１６：５０

＊発表終了後交流会会場に移動＜交流会会場：楽農園（同ビル・２階）＞

(11) 講師・聴講者交流会---------- １７：００～１９：００

＊★＊

(一社)日本鋳鍛鋼会『鋳鋼品の製造に関する技術講演並びに研究発表会』3月15日(金) ■■■
参　加　申　込　書

【担当：中戸、加納宛　　Eメール：eng@jscfa.or.jp】

会社・事業所名（学校名・学部名）：

（郵便番号　　－　　）　　TEL：

住所（受講票送付先）：　　E ﾒｰﾙ：

連絡ご担当者名／所属･役職名：

参加者氏名	所属部課、役職名（学部・学年）	参加費(該当箇所を○で囲んで下さい)				
		一　般		(一社)日本鋳鍛鋼会会員		学生
		講演会のみ	交流会含む	講演会のみ	交流会含	講演会
		¥10,000	¥15,000	¥6,000	¥11,000	無料
		¥10,000	¥15,000	¥6,000	¥11,000	無料
		¥10,000	¥15,000	¥6,000	¥11,000	無料
	参加費合計（お振込み額）	¥				

【送金方法】銀行振込み（振込み先は前頁ご参照願います〔原則として「請求書」「領収書」は発行いたしません〕

※ご入金確認後、３月初旬頃までに連絡ご担当様宛に「受講票」を送付致します